

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、器具の取扱説明書にしたがい確実に。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の改造および構成部品の交換をしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付けや天井直付けの取付けはしない。
火災・感電・落下の原因となります。
- 適合器具を組み合わせる。火災・感電・落下の原因となります。
- 傾斜天井取付時、傾斜天井対応の器具を使用する。火災・感電・落下の原因となります。

注意

- 直射日光のあたる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性のガスの発生する場所では使用しないでください。落下の原因となります。
- 取付け面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。サビや変色の原因となります。
- 器具の取付、取り外しなどは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

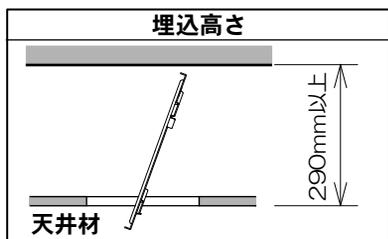
各部のなまえと取付方法

- ・ロックウール等、やわらかい天井及び珪酸カルシウム板に取り付ける場合は必ず、取付板と天井の間に補強材を入れてください。取付板が天井にくい込み、枠と天井の間にスキマができることがあります。
- ・器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

※LED照明器具適合品番の一覧は、リニューアルプレートの承認図をご参照ください。

1 取り付け前の確認

- ・器具の質量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
不備がありますと器具落下の原因となります。
- ・施工時の埋込高さを確保する。(NNN(H)80007のみ)
不備がありますと器具変形及び施工できない原因となります。



2 天井に埋込穴をあける

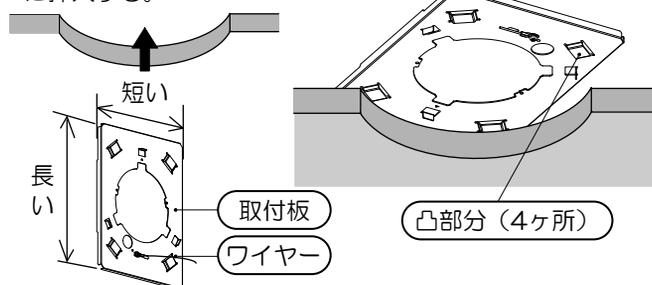
- ・品番により埋め込み穴径が異なります。



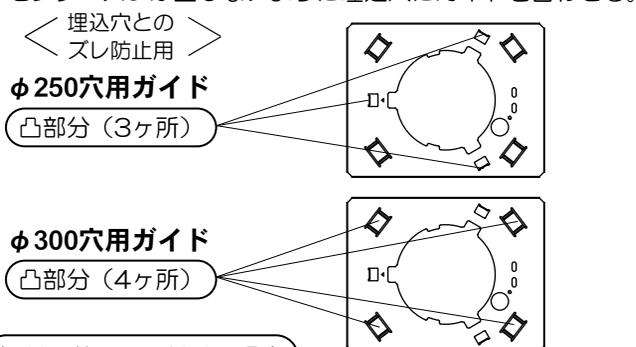
品番	埋込穴寸法	取付可能天井厚
NNN(H)80007	φ250±2	5~25
NNN(H)80008	φ300±2	5~25

3 取付板を埋め込み穴より挿入する

- ①ワイヤーが付いていない、短い側より、埋め込み穴に挿入する。
- ②凸部分側を天井面側とし、配置する。



- ③埋込穴径により、ガイドとなる部分が異なります。センターズレが生じないように埋込穴にガイドを合わせる。



傾斜天井に取り付ける場合

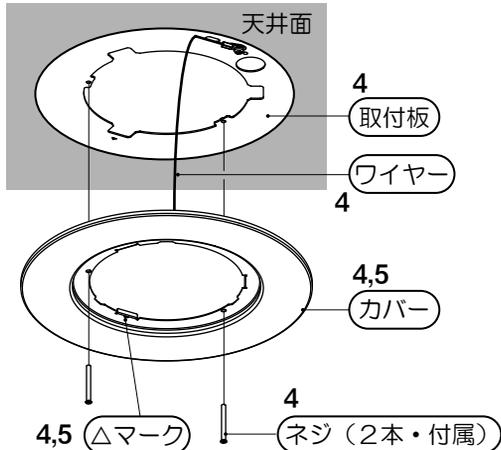
※傾斜天井に取付時、△マークを下表の通りに配置してください。

傾斜天井用適合品番	△マークの配置	△マーク
NNN~	傾斜面の低い方	
NDN ~	傾斜面の高い方	

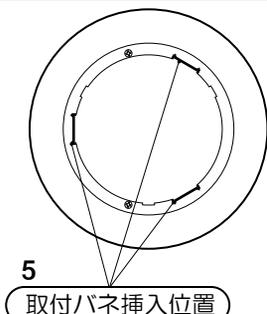
(こちらへ続く)

各部のなまえと取付方法（続き）

図は一部簡略化しています。



カバーの取付パネ挿入位置詳細図



指定外の位置に挿入した場合は、取り外す際に、器具が変形し再使用できなくなるおそれがあります。

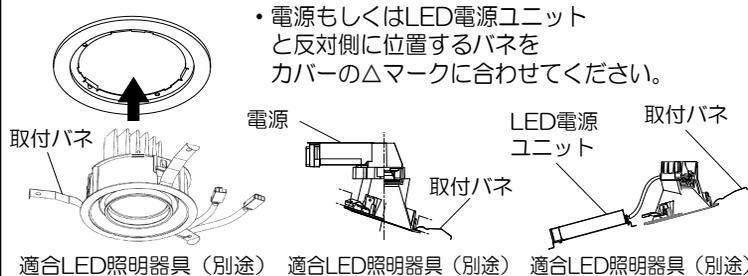
4 カバーを取付板に取り付ける

- ・付属のネジ（2本）を用いて、ワイヤーをカバーと取付面の間に挟み込まないように注意して取り付ける。
（推奨締付トルク0.3~0.5N・m）
- 指定以上のトルクで締め付ますと、取付板変形によりLED照明器具が取り付けられない及びずれ落ちの原因となります。

5 カバーにLED照明器具を取り付ける

- ・LED照明器具の取り付けは、LED照明器具に付属の取扱説明書に従い、取り付けて下さい。
LED照明器具のパネの入る位置は、左図の通りとなります。確実に挿入してください。
- ・LED照明器具に接続する電源線をリニューアルプレートの構造部材に挟み込まないように取り付ける。
挟み込むと、絶縁破壊による感電・火災の原因となります。
- ・取付パネを押えながら、カバーに押し込む。

傾斜天井に取り付け時のご注意



LED照明器具の取り外しについて

- ・先端にビニルテープなどで傷付防止したマイナスドライバーなどをカバーとLED照明器具の間に差し込み、引き下げて下さい。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しないでください。落下の原因となります。

⚠ 注意

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命は短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：CLX2021BA）
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

- 保証について この商品の保証期間は1年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>
0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月~土/9:00~18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) Help desk for foreign residents in japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)